

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 4 年 10 月 1 日 至 令和 5 年 9 月 30 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 社団 陣内会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 熊本県熊本市中央区九品寺 6 丁目 2 番 3 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 8 年 8 月 20 日

(4) 設立登記年月日 平成 8 年 8 月 23 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	陣内 秀昭	陣内病院管理者・日本糖尿病学会専門医 (No. 220166)
常務理事	陣内 里美	
理 事	陣内 富男	日本糖尿病学会認定医 (第 418 号)
理 事	陣内 克紀	
監 事	陣内 謙三	
評 議 員	設置なし	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 46 条の 5 第 6 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 46 条の 4 第 1 項参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病 院	陣内病院	熊本県熊本市中央区 九品寺6丁目2番3号	一般病床 38床 療養病床 0床 [医療保険 0床] [介護保険 0床] 精神病床 0床 感染症病床 0床 結核病床 0床
診療所	開設なし		一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設	開設なし		入所定員 名 通所定員 名
介護医療 院	開設なし		入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーション	開設なし	
在宅介護支援センター 【市（町、村）から委託を受けて管理】	開設なし	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
開設なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4年11月26日 令和4年9月度 決算の決定

令和 5年 9月13日 令和6年9月度の事業計画及び収支予算の決定・借入金の承認

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

- (9) その他

特になし

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名： 医療法人 社団 陣内会

※医療法人整理番号 0 1 1 9 2

所在地： 熊本市中央区九品寺 6 丁目 2 番 3 号

財 産 目 録
(令和 5 年 9 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	859,175 千円
2. 負 債 額	762,335 千円
3. 純 資 産 額	96,840 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	335,089
B 固 定 資 産	524,086
C 資 産 合 計 (A + B)	859,175
D 負 債 合 計	762,335
E 純 資 産 (C - D)	96,840

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-1

法人名：医療法人 社団 陣内会

※医療法人整理番号 0 1 1 9 2

所在地：熊本市中央区九品寺6丁目2番3号

貸 借 対 照 表

(令和 5年 9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	335,089	I 流 動 負 債	142,737
現金及び預金	47,789	支払手形	
事業未収金	167,779	買掛金	35,785
有価証券		短期借入金	
たな卸資産	14,177	未払金	97,948
前渡金		未払費用	2,403
前払費用	2,158	未払法人税等	233
繰延税金資産		未払消費税等	3,219
その他の流動資産	103,186	繰延税金負債	
II 固 定 資 産	524,086	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	516,333	預り金	3,149
建物	55,999	前受収益	
構築物	5,763		
医療用器械備品	9,988	その他の流動負債	
その他の器械備品	17,376	II 固 定 負 債	619,598
車両及び船舶		役員借入金	575,957
土地	416,210	長期借入金	13,000
建設仮勘定	1,799	長期未払金	30,641
その他の有形固定資産	9,198	繰延税金負債	
2 無 形 固 定 資 産	4,248	その他の固定負債	
借地権		負債合計	762,335
ソフトウェア	3,799	純資産の部	
その他の無形固定資産	449	科 目	金 額
3 その他の資産	3,505	I 出 資 金	30,000
出資金	3,505	II 積 立 金	66,840
長期貸付金		〇〇積立金	
保有医療機関債		繰越利益積立金	66,840
その他長期貸付金		III 評価・換算差額等	0
役職員等長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
長期前払費用		繰延ヘッジ損益	
繰延税金資産		純資産合計	96,840
その他の固定資産		負債・純資産合計	859,175
資産合計	859,175		

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 1

法人名：医療法人 社団 陣内会

※医療法人整理番号 0 1 1 9 2

所在地：熊本市中央区九品寺6丁目2番3号

損 益 計 算 書
(自 令和 4年10月 1日 至 令和 5年 9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益	1,121,312	1,121,312
2 事業費用	1,217,233	
(1)事業費	1,195,033	
(2)本部費	22,200	1,217,233
本来業務事業損失		95,921
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業損失		95,921
II 事業外収益		
受取利息		
その他の事業外収益	97,506	97,506
III 事業外費用		
支払利息	295	
その他の事業外費用	75	370
経常利益		1,215
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	500	500
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	800	800
税引前当期純利益		915
法人税・住民税及び事業税	233	
法人税等調整額		233
当期純利益		682

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名： 医療法人 社団 陣内会
所在地： 熊本市中央区九品寺6丁目2番3号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	陣内 秀昭	医師	当法人の理事長	運転資金等の 借入金 (注1)	97,210	役員借入金	379,894
役員	陣内 富男	医師	当法人の理事	運転資金等の 借入金 (注2)	11,000	役員借入金	131,270
役員	陣内 里美	総務	当法人の理事	運転資金等の 借入金 (注3)	64,793	役員借入金	64,793

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注1) 運転資金等の借入金は、無利息によるものである。

(注2) 上記同様借入金は、無利息によるものである。

(注3) 上記同様借入金は、無利息によるものである。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 社団 陣内会
理事長 陣 内 秀 昭 殿

私（注１）は、医療法人 社団 陣内会の令和５年９月期会計年度（令和４年１０月１日から令和５年９月３０日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- （１）事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （２）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （３）計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （４）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 ５年 １１月 ２５日

医療法人 社団 陣内会

監 事 陣 内 謙 三



（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 社団 陣内会
理事長 陣 内 秀 昭 殿

私（注1）は、医療法人 社団 陣内会の令和5年9月期会計年度（令和4年10月1日から令和5年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- （1）事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （2）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （3）計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （4）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5年 11月 25日

医療法人 社団 陣内会

監 事 陣 内 謙 三



（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。